

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

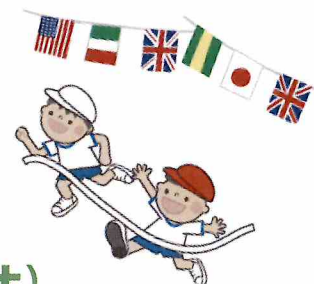
# 直東学園ニュース

直東学園版

令和5年度 第3号  
令和5年7月25日発行  
< 発行・編集 >  
直東学園 事務局  
〒942-0041  
新潟県上越市安江 282-1  
(上越市立直江津東中学校内)  
TEL : 025-543-2729  
FAX : 025-543-4150  
E-mail : higashi-cs@jorne.or.jp

## がんばった!! 運動会・体育大会

今年も各小学校で運動会・体育大会が開催されました。  
多くの応援の声に応え、子どもたちは最後まで力いっぱい  
取り組みました。



### 北浜坊小学校 「すくすく運動会」 5月20日(土)

「心を合わせ 150周年パワーで 限界をこえろ」のスローガンのもと、150周年記念すくすく運動会を実施しました。子どもたちが考えた「150周年パワー」とは「どんなことにも全力でやる力」「最後まであきらめない力」「互いに助け合い、乗り越える力」です。そのスローガンどおり、子どもたちは全力で、あきらめず、助け合いながら競技を楽しみました。「150」にちなんだ種目や全校ダンスなど、記念となる運動会にふさわしくなるよう、新しい取組も入れました。当日までの準備も、みんなで分担し、ICTを活用しながら作りあげてきた運動会でもありました。当日は保護者、来賓、地域の皆様から応援や協力、見守りをいただき感謝申し上げます。精一杯がんばる子どもたちの大きな力になりました！



### 春日新田小学校 「春日新田小学校運動会」 5月27日(土)

5月27日土曜日に、ここ数年続いた保護者・地域の皆様の入場制限をなくし、運動会を開催しました。

今年のスローガンは、「仲間と協力 あきらめずに 走り抜け」です。

両軍の応援団長の力強い宣誓に始まり、各学年の種目、そして、応援合戦と盛り上がりを見せました。特に児童の競技では、徒競走の場所をトラックの東と西に配置して、保護者の方にトラックのすぐ近くで子どもたちの力走を観戦していただきました。他にも、1・2年生の「ダンシング玉入れ」、3・4年生の息の合った「ふわりと運べ」、5・6年生の「9色綱引き」、「学年リレー」など、子どもたちが協力して一生懸命に競技する姿を見ていただきました。当日は、PTA 役員の皆さんをはじめとする多くの保護者の方が応援に駆けつけてくださいました。また、学校運営協議会や町内会の皆様にも来ていただき、たくさんの方に支えられた運動会でした。



## 有田小学校 「GO!GO!フェスティバル in あいた」 5月27日(土)



新型コロナウイルス感染症が第5類となり、3年ぶりに保護者、地域の方が見守る中、「GO!GO!フェスティバル in あいた」が、快晴の下で行われました。この日のために、6年生応援団を中心に、子どもたち自身でつくりあげる運動会を目標に、限られた時間の中で素早く行動するなど、メリハリを付けて地道に準備をすすめてきました。

運動会当日は、応援合戦や各学年の団体競技において、子どもたちは仲間と協力し、声を掛け合いながら一生懸命取り組みました。運動会を通して身に付けた仲間と協力すること、励まし合うことを今後の学校生活の様々な場面で活かしてほしいです。ご協力いただいたPTA及びボランティアの皆様、ありがとうございました。



## 保倉小学校 「ほくらスポーツフェスティバル」 5月27日(土)

今年度は、人数制限をせず、ご来賓もお呼びすることができ、たくさんの方々からご来場いただきました。子どもたちはこの日に向けて、応援リーダーを中心に練習に励んできました。最初の応援合戦では、3年ぶりの声出し解禁により、大きな声でのエールがグラウンドいっぱい響き渡り、元気よくダンスを披露しました。



親子競技の「GOGOでかパンレース」や「ほくらハリケーン」では息を合わせて走り、親子仲睦まじい様子がみられました。また、高学年は親子で綱引きでした。スポフェスとなってから初めての競技です。仲間全員の力と気持ちを合わせて太い綱を引きあう姿に運動会の醍醐味を感じました。

PTAの皆様には運営や片付けのお手伝いをしていただき、子どもたちにとって思い出深い半日となりました。



### 体力づくり 1校1取組運動



**北 諏 訪 小:**体力テストの結果を基に自己目標を設定し、ワークシートを活用しながら体力向上をめざします。体育授業前のランニングタイム、ラジオ体操の実施を継続します。

**保 倉 小:**休み時間にできる運動や遊びを紹介したり、用具を手軽に使える環境を整えたりすることで、全身を動かし、バランスの取れた体力が身に付けられるようにします。

**有 田 小:**体力テスト等から子どもたちの体力を把握します。授業で用いたシート等を綴るファイルを6年間通じて持たせ、自身の成長や向上を実感する一助とします。

**春日新田小:**記録や振り返り等を記入できる学習シートを活用して、児童が記録や技術の向上を実感できるようにしています。児童の学習意欲を大切にしながら体力向上を図っています。

**直江津東中:**昼休みにグラウンドや体育館で積極的に体を動かす生徒が多数います。また、3年生は、昨年度と今年度の体力テストの記録を比較し、伸びた項目と努力が必要な項目を把握して、体力向上に向けた「マイ運動プログラム」を作成して、グループで取り組みました。

# 令和5年度 直江津東地域青少年育成会議

5月25日(木)に直江津東地域青少年育成会議総会を開催し、令和5年度の内容が承認されました。組織、役員は下記の通りです。

直江津東地域の子育て目標

「地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども」

## 委員

役職	部会所属	学校区	氏名	備考
会長	地域部会	春日新田小学校	熊木 敏夫	有田地区町内会長協議会長
副会長		北諏訪小学校	白木 朝雄	北諏訪地区町内会長協議会長
		保倉小学校	池田 一夫	保倉地区町内会長協議会長
		直江津東中学校	高橋 邦夫	直東学園理事長
幹事		北諏訪小学校	澤海 雄一	北諏訪小学校後援会代表
委員		保倉小学校	八木 隆	保倉小学校後援会代表
委員		有田小学校	山崎 栄一	有田地区小学校後援会代表
会計監査		有田小学校	小林 徳増	有田小学校後援会代表
会計監査		春日新田小学校	高橋 秀樹	春日新田小学校後援会代表
幹事		保護者会部会	直江津東中学校	佐藤 健一
委員	北諏訪小学校		渡邊 徹	PTA会長
委員	保倉小学校		竹内 梓	PTA会長
委員	有田小学校		松苗 和徳	PTA会長
委員	春日新田小学校		渡辺 欽一	PTA会長
副会長	すこやか ネットワーク部会	直江津東中学校	相澤 顕	学校長
委員		北諏訪小学校	高橋 哲	学校長
委員		保倉小学校	泉 実	学校長
委員		有田小学校	野田 晃	学校長
委員		春日新田小学校	戸田 正明	学校長
幹事	幼児教育部会	春日新田小学校	牛木 洋子	有田保育園長
委員		北諏訪小学校	五十嵐 真由美	北諏訪保育園長
委員		保倉小学校	星野 凡子	保倉保育園長
幹事	学園支援本部	春日新田小学校	青木 ユキ子	地域コーディネーター
委員		北諏訪小学校	堀田 恭子	地域コーディネーター
委員		保倉小学校	梅澤 龍子	地域コーディネーター
委員		有田小学校	秋山 千恵子	地域コーディネーター
委員		直江津東中学校	樺沢 早苗	地域コーディネーター
委員		有田小学校	木原 満男	直東学園事務局長

## 地域コーディネーター (◎は長)

学校区	氏名	事務局分担
直江津東中学校	高橋 邦夫	
北諏訪小学校	堀田 恭子	ボランティア(北諏訪小窓口)
保倉小学校	梅澤 龍子	ボランティア(保倉小窓口)
	山本 隆子	地域青少年まちづくりワークショップ
	神村 真由美	ボランティア
	宮川 久子	コーディネーター委員会委員 地域青少年まちづくりワークショップ
有田小学校	秋山 千恵子	ボランティア(有田小窓口)
	樺沢 早苗	ボランティア(直江津東中窓口)
	木原 満男	◎地域青少年まちづくりワークショップ
春日新田小学校	青木 ユキ子	◎ボランティア(春日新田小窓口)

## 事務局

事務局長	直江津東中学校	高橋 邦夫 (外部団体関係機関担当)
事務局次長	有田小学校	木原 満男 (外部団体関係機関担当補佐)
事務局員		鎌倉 穂波 (庶務・会計)
学校別 事務局長	直江津東中学校	渡邊 洋臣
	北諏訪小学校	入村 文子
	保倉小学校	細野 真由美
	有田小学校	荒井 隆浩
	春日新田小学校	相馬 修

# 直江津東中学校区生活のきまり

～ 大人と子ども 一緒に相談しよう 我が家のルール ～

## 1 安全

■ ゲームセンターやゲームコーナー、カラオケボックスなどには、子どもだけでは行きません。行く時は「責任もてる大人」と一緒に行動します。

■ 動画、ゲーム、SNS等の使用のモラルやマナーを守ります。

★小学生は8時まで、中学生は9時までの利用とします。

★1日の使用時間は2時間以内にします。

★保護者と一緒に使い方の約束をしてから使います。

「ゲームレーティング」を確認しましょう。ゲームレーティングとは「性・暴力・反社会的行為などの表現内容」に基づいて、対象年齢を表示する仕組みであり、約束を考える際に材料のひとつになります。



※小・中学生には不適切な表現内容が含まれるというマークです。

上越市P連「アウトメディア宣言」でも同じ目安を示しています。

■ 自転車等による、危険な走行はしません。

危険走行…とび出し、二人乗り、手放し運転、斜め横断、並列走行、スピード出し過ぎ、交差点での一時不停止、信号無視、無灯火運転など、「自分や周りの人を危険にさらす走行」のこと

★決められた範囲で乗ります。家の人許可を得て乗ります。

★幼児、児童の自転車走行時のヘルメット着用は、「努力義務」になっています。自分の命を守るためにも着用しましょう。

★降雪時、凍結時は自転車に乗りません。

★**キャスターボード(ブレイブボード)、キックボード、ローラースケートなどは、歩道や車道では乗りません。**



平成30年6月、上越市内において「キャスターボード」で遊んでいた小学生が亡くなる交通事故が発生しました。このような事故を繰り返さないため、上越市内では、公道における使用が教育長名で禁じられています。

## 2 外出

■ 「だれと」「どこへ」「何をしに」「いつ帰る」を、家の人に必ず伝えます。

■ 朝、午前9時までは遊びに出かけません。

■ 帰宅の時刻を守ります。ただし、家庭・地域の行事等がある場合は除きます。

★【小学生】**夕方5時まで**に帰宅します。

※夏休み中は「夕方6時まで」に、冬休み中は「夕方4時30分まで」に帰りましょう。

★【中学生】**夜7時**以降の子ども同士での外出は禁止です。

## 3 外泊

■ 子ども(児童・生徒)だけで、友人宅へ外泊することは望ましくありません。

まず、相手のご家庭の都合を配慮しなければなりません。また、外泊によって「心配な行動(夜間外出、喫煙・飲酒・薬物使用、有害サイトへのアクセス、SNSへの悪口書き込み…等)」が表出することも多いからです。